

水道のお財布

水道の水は税金ではなく水道料金収入で作られています。

かわ みず じゃぐち なが
川の水が蛇口からでてくるまでの流れ



市の一般的な仕事に要する費用が主に税金で賄われているのに対して、水道事業は費用を水道料金収入で賄う「独立採算制」をとっています。

水道の水を皆さんに届けるためには、さまざまなお金が必要になります。水道の水を作るためには、川から水を汲む取水場、薬品やろ過で水をきれいにする浄水場、水を送るポンプや水をためる配水池、そして、皆さんのところまで水を届ける水道管などの設備があり、浄水場で水をきれいにするためのお金や、ポンプを動かすための電気代、古くなった水道管や設備を新しくする工事代などが必要となり、このお金は皆さんからの水道料金収入で賄っています。



水道事業の経営は余裕があるの？

水道料金収入は、平成12年度の約27億円をピークに、人口減少により減少傾向にあることに加えて、近年の物価や賃金の上昇による費用の増加も重なり、厳しい経営状況にあります。

現在の水道料金は、平成8年度に改定して以来、約30年間、現在の料金水準を維持してきましたが、これからも水道の水を皆さんに安定して届けるためには、近い将来、料金を見直さなければなりません。

